

2024年7月23日
日本郵政株式会社
日本郵便株式会社

関西電力グループとのカーボンニュートラル社会の実現に向けた
協業に関する合意に基づく泉大津郵便局のZEB化

日本郵政株式会社（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 増田 寛也）および日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長兼執行役員社長 千田 哲也、以下「日本郵便」）は、関西電力株式会社（大阪府大阪市北区、代表執行役 森 望）とのカーボンニュートラル社会の実現に向けた協業に関する合意（※1）に基づき、泉大津郵便局（大阪府泉大津市）のネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング（ZEB）化を実施（※2）します。

泉大津郵便局のZEB化の概要につきましては、別紙のとおりです。

（※1）3社は、2024年2月19日に合意書を締結しました。

（※2）ZEB認証（ZEB Ready）を取得します。日本郵便が保有する施設のZEB化は、新築工事時に行う那覇東郵便局（沖縄県那覇市、Nearly ZEB）に続く2例目（既存の郵便局舎としては初めて）です。

日本郵政グループは、その使命および社会的責任を踏まえ、2050年のカーボンニュートラル化の達成に向けて、2030年度までに温室効果ガス排出量の2019年度比46%削減を目指しています。

また、同時に、地域のカーボンニュートラル化の推進への貢献が重要と考えています。

関西電力グループは、『ゼロカーボンエネルギーのリーディングカンパニー』として、あらゆるステークホルダーと連携し、2050年ゼロカーボン社会の実現に向けて取り組んでいます。

今後、両グループは、双方が有する経営資源・ノウハウを活用して、社会のカーボンニュートラル化に貢献していきます。

以上

泉大津郵便局のZEB化の概要

1 実施場所

- ・所在地：大阪府泉大津市小松町 1-85
- ・新築：2001年9月
- ・面積：敷地 4832.72 m²、延床 4652.16 m²
- ・外観



2 実施内容

局舎の改修時期に併せて、ZEB化改修工事を実施し、当該施設のZEB認証（ZEB Ready）を実現します。改修工事の主な内容としては、①空調設備をエネルギー消費効率の高い機種に変更する、②局舎全体にLED照明を導入する、③高効率モーターを採用し消費電力が小さい換気ファンを導入する等が挙げられます。

※ZEB認証制度について

ZEBとは、Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング、「ゼブ」）の略で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のことです。

ZEB Readyとは、再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から50%以上の一次エネルギー消費量削減に適合した建築物のことです。

